

新型コロナウイルス感染症 予防対策

今後ワクチンが開発されるまで、私たちは3密を避ける生活をしていく必要があると思われます。一人一人の健康を守るために、また、医療崩壊を招かないために、今後も油断せず、継続して感染症対策を行っていきましょう。

■受講生の対策

- ・教室では必ずマスクを着用してください。マスクがない人には事務所で配布します。
- ・教室へ登校したらすぐに手の消毒を、備え付けのアルコールか石鹸による水洗いで行ってください。
- ・登校時に非接触の体温計で体温を測ります。
- ・授業中でも石鹸による手洗いやアルコールによる手の消毒をこまめにしてください。実行前の手で顔を触らないよう注意してください。特に食事前には必ず実行するようにしてください。
- ・共用タオルを廃止しました。ハンカチを持参するようにしてください（ハンカチを忘れた時のためにペーパータオルを置いています）。
- ・発熱した場合、咳がある場合は授業を欠席し、その旨を連絡してください。また、強いだるさや息苦しさ、頭痛、咽頭痛、鼻閉塞、においを感じない、などの気になる症状がある場合は、熱がなくても登校を控えてください。厚生労働省や兵庫県 HP 等を参照して経過観察し、必要ならば症状に応じた医療機関で受診してください。
- ・発熱後に熱が下がっても、咳、倦怠感等の気になる症状がある場合は欠席して経過観察してください。
- ・大きな声で会話をしないようにしてください。
- ・備え付けの筆洗使用後は、水で洗った後専用バケツに入れてください。こちらでまとめて洗剤で洗います。
- ・道具類の貸し出しをなるべく控えたいので、持参道具を確認して忘れ物がないようにしてください。

■研究室の対策

- ・講師はマスクを着用して授業を行います。
- ・授業中は教室の換気扇とサーキュレーターを常に回します。また、事務所、トイレの換気扇を常に回したままにします。
- ・窓、およびドアを常に少し開けておくか、30分に一度開けるかして、換気を行います。また、休み時間には窓を開けて換気をします。
- ・教室にアルコール消毒液を置いています。
- ・ドアノブ、スイッチ、机、トイレ、等の消毒を毎日行います。
- ・使用後の共有筆洗は、洗剤で洗って消毒します。
- ・ゴミ箱のゴミは、毎日密閉ゴミ箱へ回収します。
- ・講評は分散して行い、長時間にならないように配慮します。

■その他

- ・換気のため、教室の場所によっては暑かったり寒かったりするかもしれません。体温調節ができる服の着用、持参をしてください。
- ・感染防止の観点から受講を希望されない方はご連絡ください。通信授業に切り替えるなどの対応を致します。
- ・状況の推移によって授業開講日に変更がある場合は、緊急連絡板に掲示します。